様式第2号(第9条関係)

会議録

<table>
<tr><td colspan="2">会　議　の　名　称</td><td colspan="4">令和７年度第１回ふじみ野市資料館運営協議会会議</td></tr>
<tr><td colspan="2">開　催　日　時</td><td colspan="4">令和７年８月２１日(木)
開会時刻　午後３時３０分
閉会時刻　午後５時１５分</td></tr>
<tr><td colspan="2">開　催　場　所</td><td colspan="4">ふじみ野市立上福岡歴史民俗資料館　研修室</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="7">出席した者の氏名</td><td>役職名</td><td>氏名</td><td>役職名</td><td>氏名</td></tr>
<tr><td>委員長</td><td>三上　栄一</td><td>委員</td><td>根岸　俊暢</td></tr>
<tr><td>副委員長</td><td>比嘉　洋子</td><td>事務局</td><td>井上　樹朗</td></tr>
<tr><td>委員</td><td>宮下　宏樹</td><td>事務局</td><td>田中　桃子</td></tr>
<tr><td>委員</td><td>原口　雅樹</td><td>事務局</td><td>髙﨑　直成</td></tr>
<tr><td>委員</td><td>中里　美子</td><td>事務局</td><td>横山　真一</td></tr>
<tr><td>委員</td><td>櫻井　義久</td><td>事務局</td><td>狩野　紗良</td></tr>
<tr><td colspan="2">会　議　の　議　題</td><td colspan="4">（１）令和７年度事業計画(案)について
（２）博物館の運営について
（３）その他</td></tr>
<tr><td colspan="2">会議の公開又は非公開の別</td><td colspan="4">公開　~~・　非公開~~</td></tr>
<tr><td colspan="2">会議の非公開の理由</td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td colspan="2">傍　聴　人　の　数</td><td colspan="4">なし</td></tr>
<tr><td colspan="2">発　言　の　内　容</td><td colspan="4">別紙のとおり</td></tr>
<tr><td colspan="2">会　議　資　料</td><td colspan="4">別紙のとおり</td></tr>
<tr><td colspan="2">事　務　局</td><td colspan="4">教育部社会教育課上福岡歴史民俗資料館</td></tr>
<tr><td rowspan="2">議事の確定</td><td>確　定
年　月　日</td><td colspan="4">令和７年９月１９日</td></tr>
<tr><td>記名押印</td><td colspan="4">役職名
委員長　三　上　栄　一　　㊞</td></tr>
</table>

別紙

発　言　の　要　旨

発言者	発言の要旨
事務局 （井上）	開会の挨拶 委員及び事務局の自己紹介 配布資料の確認
三上委員長	開会の宣言 それでは、議題（１）令和７年度事業計画(案)について、事務局に説明を求める。
事務局 （井上）	資料１に基づき説明。
事務局 （田中）	資料２に基づき説明。
三上委員長	質問・意見等はあるか。 なければ、議題（２）博物館の運営について、事務局に説明を求める。
事務局 （田中）	資料３に基づき説明。
三上委員長	ではまず休館日について、質問・意見等はあるか。 県内他市町村の博物館では月曜日を休館日にしているところが多く、市内の他の施設も月曜日休みのところが多い。分かりやすさを考慮し、他に倣って月曜日を休館日にしたらいいのではないかと思う。
中里委員	多くの施設で休館日を月曜日にしているため、火曜日を休館日にしているところもある。他の曜日も検討してみてもいいのではないか。
三上委員長	月曜日休館のところは、月曜日が祝日の場合は開館し、次の日を休館日にしているところが多い。土曜日・日曜日はもちろんだが、休館日が祝日と重なる場合は開館するようにした方がよいと考える。
櫻井委員	運動会等で土曜日が登校日になることが年に２、３回あり、その場合は翌週の月曜日が振替休日になるため、この場合、もし月曜

	日に開館していたら、子どもたちや保護者の利用は考えられる。
根岸委員	中学校の立場から意見として挙げるならば、中学生は夏休みの課題のために来館することがあるため、夏休み期間の月曜日は開館したり、開館時間を延ばしたりすると、中学生も来館しやすいのではないか。
事務局 （田中）	開館時間の参考としてお聞きしたいのだが、中学生の下校時間は何時ごろになるのか。
根岸委員	最終下校時間は学校によって異なるが、だいたい１７時半から長いと１８時頃になるため、平日よりは土曜日・日曜日及び祝日の来館が主になってくると思う。
宮下委員	月曜日は休館日にしても良いのではないかと思う。以前勤めていた県の社会教育施設では、土日の来館者は多いが、月曜日は休館日という認識が浸透しているのか、来館者は少なかった。また、学校側も月曜日の午後は会議が入ることが多く、学校の団体利用は少ない。加えて、個人的な意見としては、職員の働き方を考えても、月曜日は休館日にした方が勤務日と休日の調整はしやすいと思う。
事務局 （田中）	いただいたご意見を踏まえ、休館日の設定については検討していきたいと思う。 また、貸室やギャラリースペースの利用可能日についても、休館日に合わせた方やよいか検討しているため、参考としてこれらの利用状況について情報を頂けるとありがたい。
三上委員長	展示室とギャラリースペースはシャッターで仕切られると聞いたため、展示品の盗難はそこまで心配しなくてもよさそうだが、展示室もギャラリースペースも全て一律に休館日とした方が分かりやすいと感じる。
原口委員	市民ギャラリーの利用についてどのような想定をしているのかにもよるが、搬出・搬入を考えた場合、展示室休館日に市民ギャラリーは利用可能とすると、管理上の問題で不都合が生じる可能性が十分考えられるため、この点も踏まえて検討する必要がある。
中里委員	資料館で展示会を開催している身としては、展示会の搬入搬出や展示作業は、休館日である月曜日に実施をしており、見学者を気にすることなく作業を行うことができるのが良いと感じている。 休館日でも事務職員が出勤しているという前提にはなるが、休館

	日に展示作業ができる方が個人的には良いと思った。
事務局 （田中）	頂いたご意見を踏まえ、市民ギャラリーも含めた休館日の設定については今後検討していきたい。
三上委員長	続いて開館時間について、質問・意見等はあるか。
事務局 （田中）	開館時間については、先程もご意見を頂いたが、小中学生の利用について踏まえた際、夏休み期間だけ開館時間を延長するという方法も考えられる。夏休み期間となると、帰宅時間は何時ごろになるのか。
宮下委員	基本的に市内で鳴らしているチャイムの時間で帰宅するため、小学生については、夏場は１６時半と認識していた方が良い。 ただ、開館時間を延長するとなると職員が残ることになるが、働き方についてはどう考えるのか。
事務局 （田中）	定時後については、現時点で公民館のようにシルバー人材センターのシルバーさんに勤務してもらう案も考えている。 また、他市だとナイトミュージアムというイベントを実施しており、年に数回開館時間を延長するという方法も考えられる。
原口委員	以前は市内の図書館でも、図書館探検隊というイベントを実施したことがあり、安全管理上の問題から、大人数は集めずに実施していた。人気なイベントではあったが、職員の働き方の観点から、１日限定のイベントだったと記憶している。
三上委員長	県内の博物館は１６時半で閉館するところが多いが、最低でも１７時までは開館してると良いのではないか。
事務局 （田中）	他自治体の状況も検討材料としていきたい。また、最近だと学習スペースの不足が取り上げられている。博物館に新しくできる体験スペースを学習スペースとして使えるようにすることも考えているため、近隣施設の利用状況やニーズも踏まえて検討していきたい。
三上委員長	ステラウェスト等に行くと学習している人が多くみかけるため、学習スペースの需要は高いと思われる。また、学習スペースとしての需要ももちろんだが、会議等で貸し部屋を利用したい団体も多いと予想される。需要に対する優先順位やバランスも考えておいた方が良いと考える。
根岸委員	中学生の場合は基本６時間授業であり、さらに部活もある。放課

	後塾に行く生徒もいるため、学習スペースの需要という点では、平日の利用は少ないと考える。だが、やはり長期休暇のときに学習スペースとして開放してもらえると、博物館が身近な存在になりやすくいいのではないかと考える。
中里委員	学習スペースとして以外に、展示を見に来た人も利用できる休憩スペースというのはあるのか。
事務局 （高﨑）	休憩できる場所はあり、テーブルと椅子を置く予定である。
事務局 （田中）	学習スペースについては、２階の会議室が３日前までに予約が無ければ学習スペースとして開放するなど、可変的に運用していければと考えている。 今回頂いたご意見を踏まえ、開館時間や議論の中で出た施設の利用について、再度検討していきたい。
三上委員長	次に入館料について、質問・意見等はあるか。 社会教育施設は無料が原則であるから、無料にするのが良いと思う。また、開館から１年間は無料にしてその後再検討するなど、値上げの余地を残しておくというのも１つの方法かと考える。
原口委員	博物館法には、入館料等の対価を徴収してはならないが、博物館の維持管理運営のためにやむを得ない事情のある場合は必要な対価を徴収することができる、と記載がある。委員長のおっしゃっていることは議論として正しいが、はじめ入館料を無料にし、その後徴収するとなると、文句が出てくることは容易に想像ができる。また、これから博物館として図録等を作成するとなると費用も掛かるため、博物館としての活動のために入館料を徴収するという考え方に対しては、不都合はないと考える。子どもは無料とした方がよいだろうが、子供以外のいわゆる一般については徴収するという方針もあるだろうし、常設展は無料で特別展やイベントでは徴収するという方針もある。いずれにせよ意見はなかなかまとまらないと思うので、早い段階で決めておく必要があると考える。
三上委員長	いくつか方針を提示して、議会や市長に諮る形でも良いと考える。
事務局 （田中）	頂いたご意見を踏まえ、検討していきたいと思う。 博物館の協議委員の構成や運営指針については、次回会議で議題として取り上げさせていただくので、お渡しした資料を見ていた

	だき、次回の会議にてご意見を頂ければと思う。
三上委員長	それでは、議題（３）その他について、事務局から連絡事項等はあるか。
事務局 （井上）	ふじみ野市立博物館の工事請負契約及び展示設計業務委託の契約について報告。
原口委員	契約とは別に１点確認したいこととして、今すぐ回答を求めることではないが、以前から三福小学校の部材を常設展示室で活用するという話を聞いている。展示に当たっては、収蔵場所の環境を鑑みても、燻蒸消毒をやっておく必要がある。そのため、展示するまでの作業等のスケジュールについて、ある程度固まったら教えてほしい。
事務局 （田中）	おおまかに固まったら報告させていただく。 また、次回会議は９月１９日の金曜日から開催をしたいと思っている。出席できない場合は事前に連絡を頂ければと思う。
三上委員長	その他質問・意見等なければ、比嘉副委員長から閉会の言葉をお願いする。
比嘉副委員長	これで、令和７年度１回ふじみ野市資料館運営協議会を終了する。